

のびのび！親子で体験

「冬あそび」

令和5年2月11日（土）～12日（日）1泊2日

参加家族 9家族 参加人数 24名

講師：チョークアート丸野雅代氏・乗鞍青少年交流の家職員
大学生ボランティア（10名）



2月11日 体験活動①「チョークアート体験」



高山市を中心に活動している丸野先生の指導を受けながら、オイルパステルを使って、それぞれの「雪の妖精」を描きました。

2月12日 体験活動②「そり遊び・かんじき体験」



青空のもと、みんなでそり滑り。かんじきハイクでは森の中を自由に歩いて、雪のベッドでゴロン。

この事業は、ひとり親対象の事業で、国立乗鞍青少年交流の家周辺の自然を感じながら、交流の家ならではの親子で行えるプログラムをゆったりとした日程で体験してもらう事業です。

ボランティアや職員が各家族をサポートしながら、安心と安全を確保しつつ、子供たちにいろいろな体験をしてもらうとともに、保護者にも落ち着いた時間を感じてもらえるように企画しました。天候にも恵まれて参加した皆さんが満足できた2日間となりました。